

議長（中田文夫君） 1番 竹島貴行君。

1番（竹島貴行君） おはようございます。竹島貴行です。

ただいまより私の一般質問をさせていただきます。

今回の質問は、防犯と住民自治振興に絡めてのものです。

村長は、3月議会で私の提案に対し、住民参加の自治振興検討委員会の立ち上げの検討及び京坪川河川公園の維持管理について前向きに協議し、公園計画所期の目的を達成する努力をしていくと表明されました。その努力がよい結果を生み出し、住民の皆さんに報告できることを期待しながら、村長の行政手腕を見守りたいと思います。頑張ってください。

さて、これから暑い季節が近づいてきます。全国的に幼い子どもやお年寄りが犠牲になる痛ましい事件が、昨今日立ちます。

防犯は、公安当局に任せておけばよいというものではありません。行政としても、積極的に住民との対話により、地域における防犯問題にかかわっていくべきであると私は考えます。例えば、京坪川河川公園、駅周辺や学校周辺、白岩川河川敷、各自治区の公園などでの不審行為、夜の県道、村道での暴走行為など、これからあるのではないかと住民に不安な気持ちを持たせるのではないかと考えますが、行政として防犯への取り組み、地域自治区とのかかわり方など、村長は以上に関してどのように考えられますでしょうか、質問します。

また、本年度予算において、安全なまちづくり協議会への助成金が認められました。その活用策は具体的にどのようなものなのか。また、どのように進行しているのか。また、既に計画され、実施されている防犯施策についてあれば、どのような結果が出ているのか、質問させていただきます。

次に関連して、防犯への取り組みを逆手にとって、そのことを住民自治振興とつなげることはできないだろうかと考えます。

防犯への取り組み参加を幅広く村民に呼びかけ、村一丸となり防犯へ取り組む施策こそ、全国一小さい村のきらりと光る防犯施策となり得るのではないかと考えます。

施策というプランづくりは、中身をわかりやすく、具体的に表現することが次の実行へ行動を起こしやすくする秘訣ではないかと考えますが、真の住民自治を目指す意味で、確実にPDCAサイクルを回す村長の勇氣ある行動を期待するとともに、この住民自治振興という観点から、具体的に住民の皆さんにもわかりやすくお考えを述べていただく

ようお願いします。

以上、よろしく申し上げます。

議長（中田文夫君） 金森村長。

村長（金森勝雄君） 1番竹島貴行議員さんの御質問にお答えいたします。

議員さん御指摘のとおり、これから夏場にかけては、特に未成年者の犯罪や若者による暴走運転などが増える時期でありまして、犯罪予防抑制に特段の力を注がなければならないというふうを考えておる次第でございます。防犯活動には、犯罪が起きにくい環境づくりが最も大切だというふう考えております。

御承知のとおり、昨年11月、本村では、自治会、交通安全協会、防犯協会、小中育成会の皆さんなどで構成いたします舟橋村安全なまちづくり協議会を設立いたしまして、子ども110番、災害時の避難場所、交通危険箇所などを住民の皆さんに知っていただくことで、地域安全マップを作成し、全戸配布いたしたところでございます。

今年度もそのようなことを思いはせておりまして、今月下旬に協議会の総会を開催する予定になっておりますので、先ほど竹島議員さんがおっしゃったような趣旨も網羅いたしまして、今年度の活動の中で、防犯啓発活動を中心にした計画を実施してまいりたいと思っております。

また、昨年4月からは、老人クラブの有志の方を中心に舟橋村安全見守り隊が組織されまして、自主的に小学生の下校時のパトロールをしていただいております、心強く、感謝している次第であります。

しかし、現状の組織だけでは、取り組む活動には限界があります。すべてを他人に任せていては、犯罪の起きにくい環境づくりはできないものと考えております。

今年度は、コミュニティー振興交付金制度を創設いたしました。これは、住民が自ら考え、自ら行う地域づくりを支援するものであり、また住民の積極的な参加を促すものであります。住民一人一人の連携が地域の活動となり、それが村の活性化につながるものと考え、創設したのであります。

防犯活動も同様に、住民一人一人が防犯を意識し、行動を起こすことで地域を挙げた防犯活動となり、村全体につながるものと考えております。

地域の安全は、村民の協力なくして維持できません。住民、地域、行政が連携し合う自助、互助、公助のある、いわゆる行政と住民との協働による共生型まちづくりをモットーに、安全・安心な村づくりを展開していかねばならないと考えている次第でござ

ざいます。

今後とも議員各位の御理解、御支援を賜りまして、この所期の目的が達成できるよう私も一生懸命頑張りますので、皆さん方をお願いを申し上げます、私の答弁にかえさせていただきます。